



株式会社和心

# 成長可能性に関する説明資料

2018年3月



- **会社概要**
- **当社の特長・強み**
- **市場環境と当社の業績動向**
- **成長戦略**

# 会社概要



# 『日本のカルチャーを世界へ』

Japanese culture to the world

会社名	<b>株式会社 和心</b>		設立	2003年2月7日（1997年7月創業）
			資本金	164,850千円（2017年12月期）
事業概要	モノ事業	<b>和雑貨の企画・デザイン、製造、販売（店舗・EC）</b>		
	コト事業	<b>着物の着付・レンタル（店舗・EC）</b>		
店舗数	<b>55店舗</b> （モノ事業44店舗、コト事業11店舗） ※2017年12月31日時点		従業員数	<b>466名</b> （非正社員366名含） ※2017年12月31日時点
所在地	<p>本社 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-20-12和心ビル</p> <p>京都事務所 京都府京都市下京区西洞院通木津屋橋上ル東塩小路町607-1-5F</p> <p>韓国事務所 Rm. 204 and 205, 3F Kwanghee Market, 777, Sindang-dong, Jung-gu, Seoul 100-450, Korea</p>			
役員	<p>代表取締役社長 森 智宏      社外取締役 白潟 敏郎（元トーマツイノベーション株式会社代表取締役）</p> <p>専務取締役 最上 夢人      常勤監査役 鈴木 信裕（元あずさ監査法人）</p> <p>取締役管理部長 宮原 優      社外監査役 北 周士（弁護士）</p> <p>取締役CIO 木村 耕治      社外監査役 深井 未来生（株式会社モバイルファクトリー取締役）</p>			

日本文化を感じるモノを作り、販売する

日本文化の良さを体験してもらう

## モノ事業

(和雑貨SPA事業)

## コト事業

(着物の着付・レンタル事業)

B2C (小売)

B2B (OEM)

店舗数

**44**店舗

2017年12月末現在

OEM取引企業数

**109**社

2017年年間実績

店舗数

**11**店舗

2017年12月末現在

月間販売数

かんざし



**20,000**本

2017年12月実績

かさ



**11,000**本

2017年12月実績

はし



**14,000**膳

2017年12月実績

ゆかた



**23,000**点

2017年7月実績

主要取引先

NHKエンタープライズ、  
KADOKAWA、講談社、  
セガホールディングス、  
東映アニメーション、丸井

※五十音順、敬称略

アニメ・ゲームなど日本を代表する  
コンテンツのグッズ制作実績

**500**件

2017年年間実績

利用者数

**150,000**人

2017年年間実績

インバウンド比率

**27.3%**

2017年年間実績

# かんざし屋wargo

(業態別店舗数16 ※2017年12月末現在)



# 北斎グラフィック

(業態別店舗数17 ※2017年12月末現在)





## 箸や万作

(業態別店舗数7 ※2017年12月末現在)



# ゆかた屋hiyori

(催事出店型ブランド)



和柄アクセサリーブランド

## かすう工房 / おびどめ屋wargo

(複合店出店型ブランド)



## きものレンタルwargo

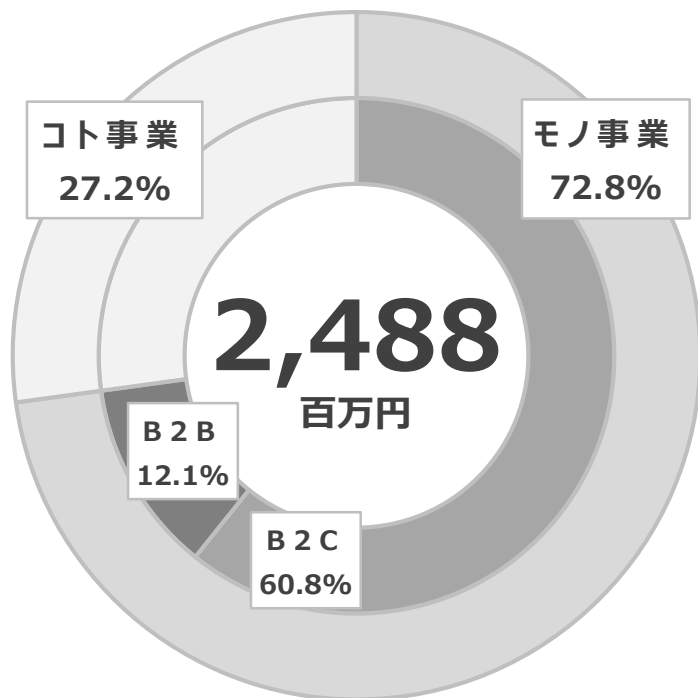
(業態別店舗数11 ※2017年12月末現在)



## 安定成長を続けるモノ事業にコト事業を加えることにより、 バランスのよい事業ポートフォリオを組成

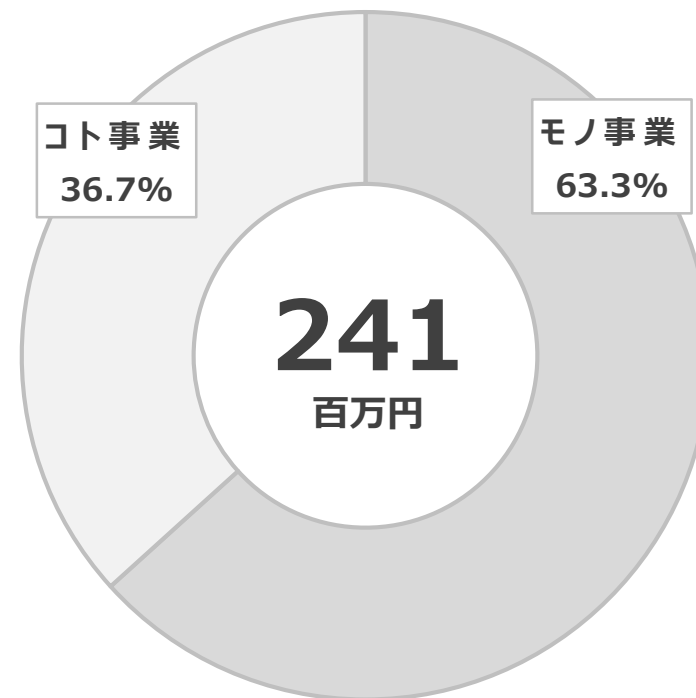
### 売上高

(2017年12月期)

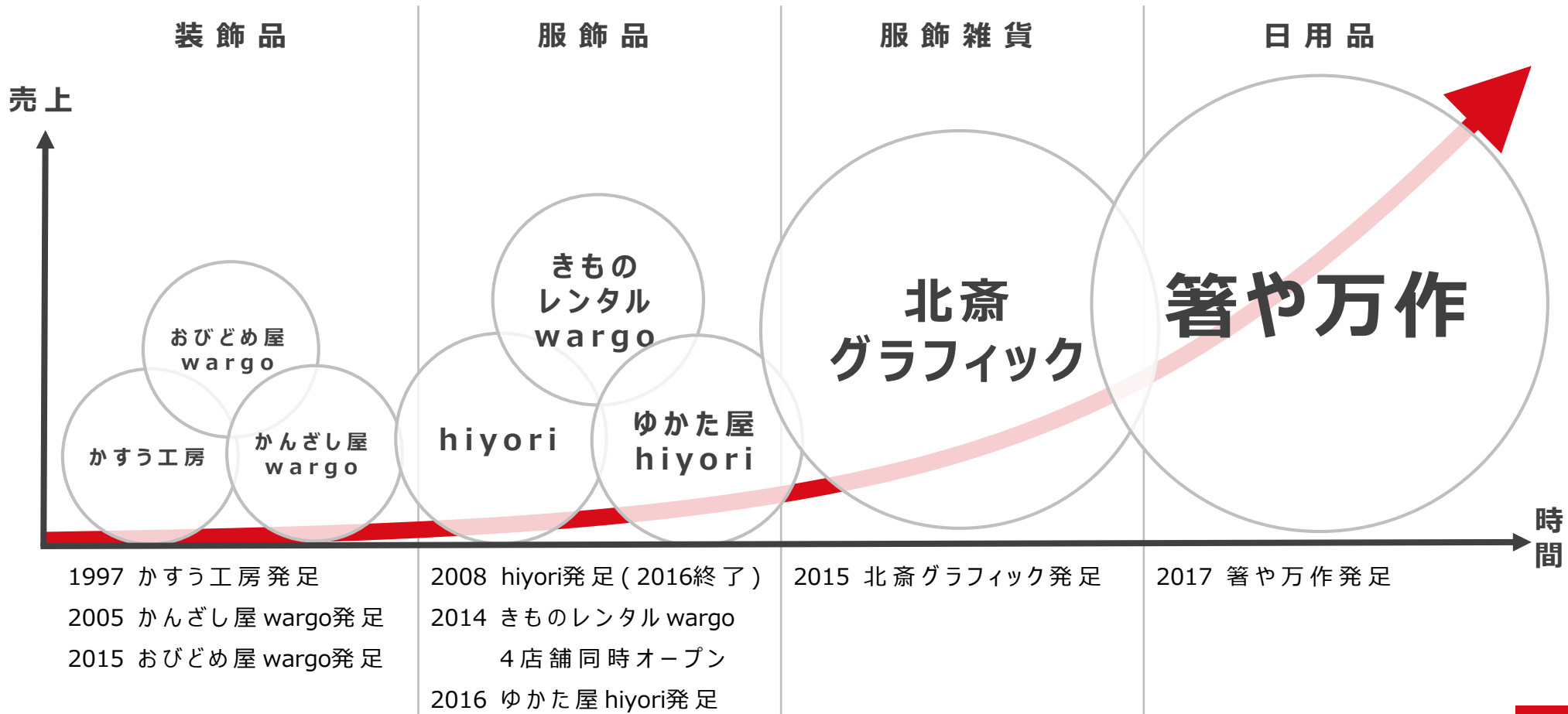


### 営業利益

(2017年12月期)



## ニッチな市場で培った経営資源を活かし、 より生活基盤に近い大きな市場へと事業を展開



## 旧態依然とした和雑貨、和装業界に**IT技術**を導入

日本文化を感じるモノを作り、販売する

日本文化の良さを体験してもらう

### モノ事業

(和雑貨SPA事業)

### コト事業

(着物の着付・レンタル事業)

B2C (小売)

B2B (OEM)

店舗、EC販売、各種SNSによる

**オムニチャネル化**

集客のための主要キーワード

**SEOによる検索  
結果上位占有**

集客のための主要キーワード

**SEOによる検索  
結果上位占有**

ICT技術の活用

**RFIDによる  
在庫管理**

WEB新規問合せ

**599**件

2017年年間実績

即時予約・決済可能なサービスサイト

**12**ヶ国語対応

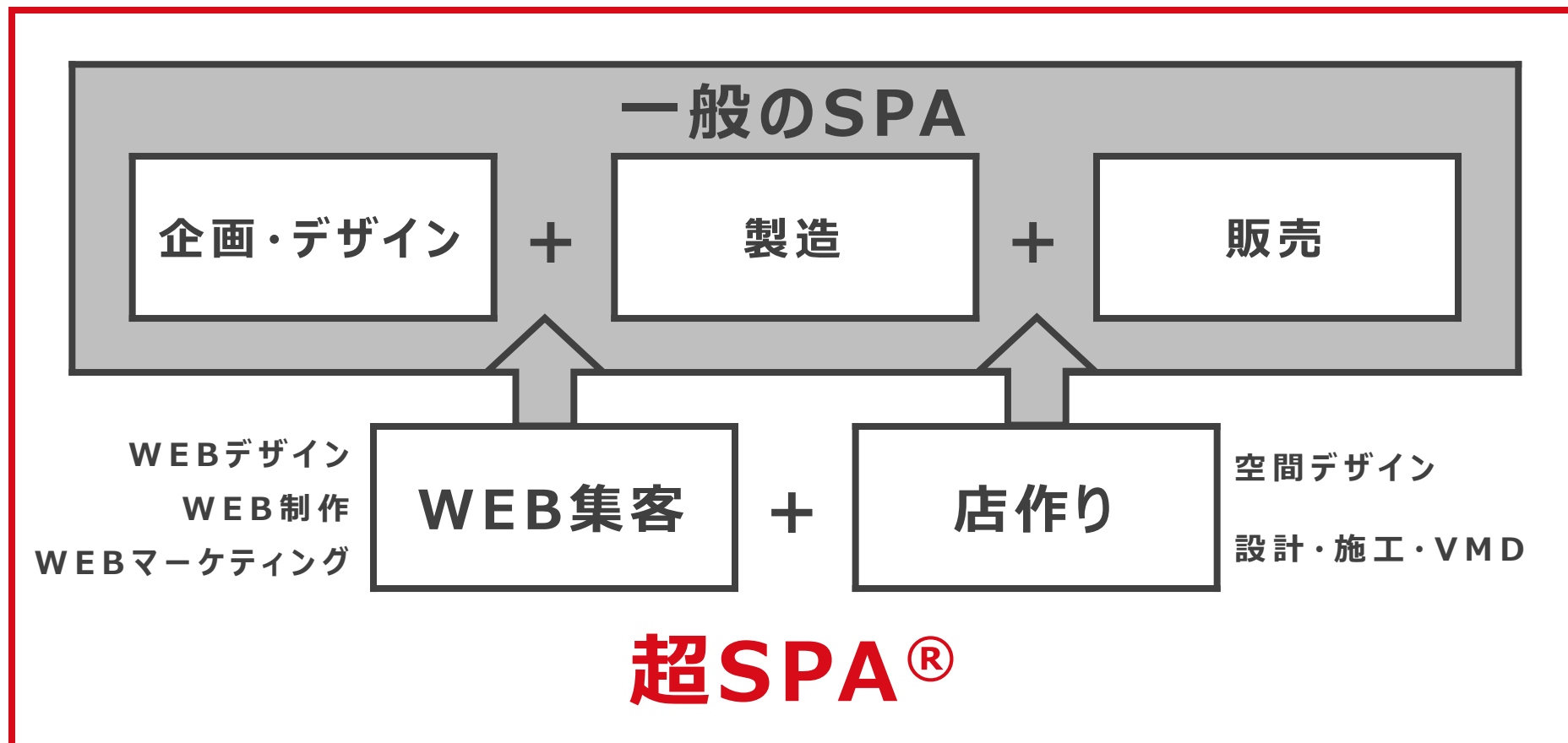
2017年12月末時点

# 当社の特長と強み





一般のSPAに加えて、WEB集客から店作りまで一貫して  
内製化。**短期間の出店投資回収**を実現



## デザインや生産ノウハウなどの「既存の経営資源」を軸足に 据え、**低リスク・低コスト・高スピード**な業態開発

かんざし



箸



帯留め



箸置き



かんざし袋



箸袋



傘



小物



# 主要キーワードの「地名 + 着物レンタル」は、**12ヶ国語**の検索結果で**上位を独占**

日本語	京都	浅草	鎌倉	大阪	金沢
	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>	3位

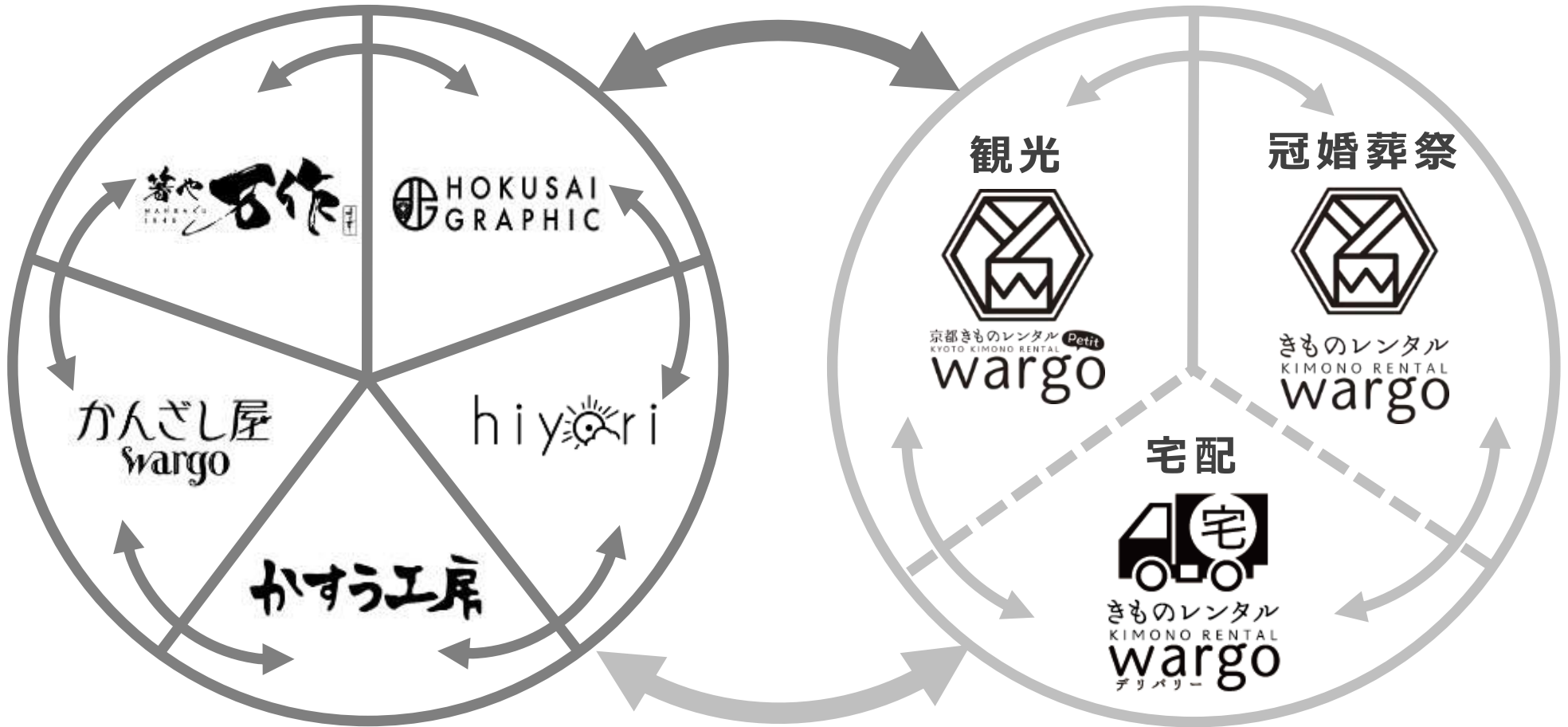
	京都	浅草	鎌倉	大阪	金沢		京都	浅草	鎌倉	大阪	金沢
英語	2位	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>	タイ語	2位	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>
台湾語	6位	<b>1位</b>	2位	<b>1位</b>	2位	ベトナム語	2位	4位	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>
中国語	9位	7位	6位	5位	<b>1位</b>	マレーシア語	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>	3位	<b>1位</b>
韓国語	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>	2位	<b>1位</b>	ヒンドゥー語	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>	3位	<b>1位</b>
フランス語	5位	<b>1位</b>	4位	18位	4位	インドネシア語	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>	<b>1位</b>
						ロシア語	-	-	-	-	-

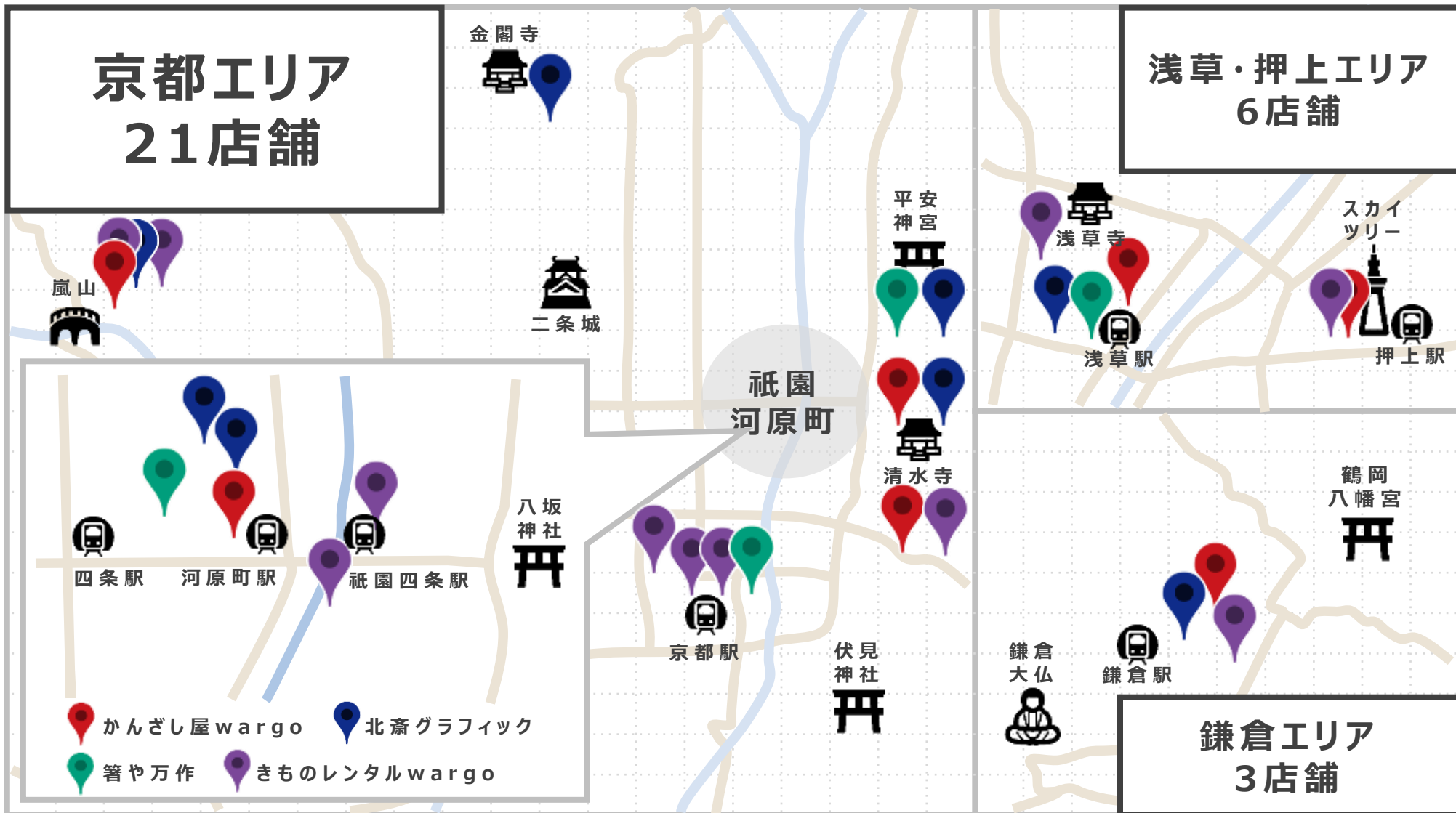
※ 2017年10月第4週。中国語（簡体字）はBaidu、韓国語はNaver、その他の言語は全てGoogleの検索結果

## モノ事業とコト事業の**相互送客**で売上を拡大

モノ事業

コト事業





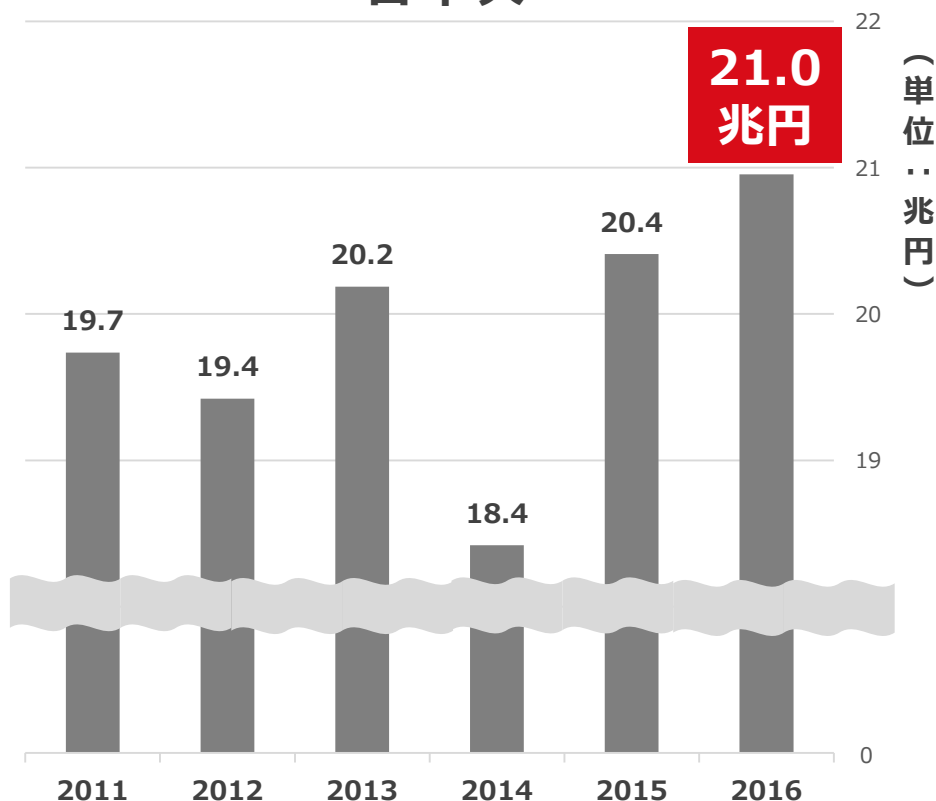
# 市場環境と当社の業績動向



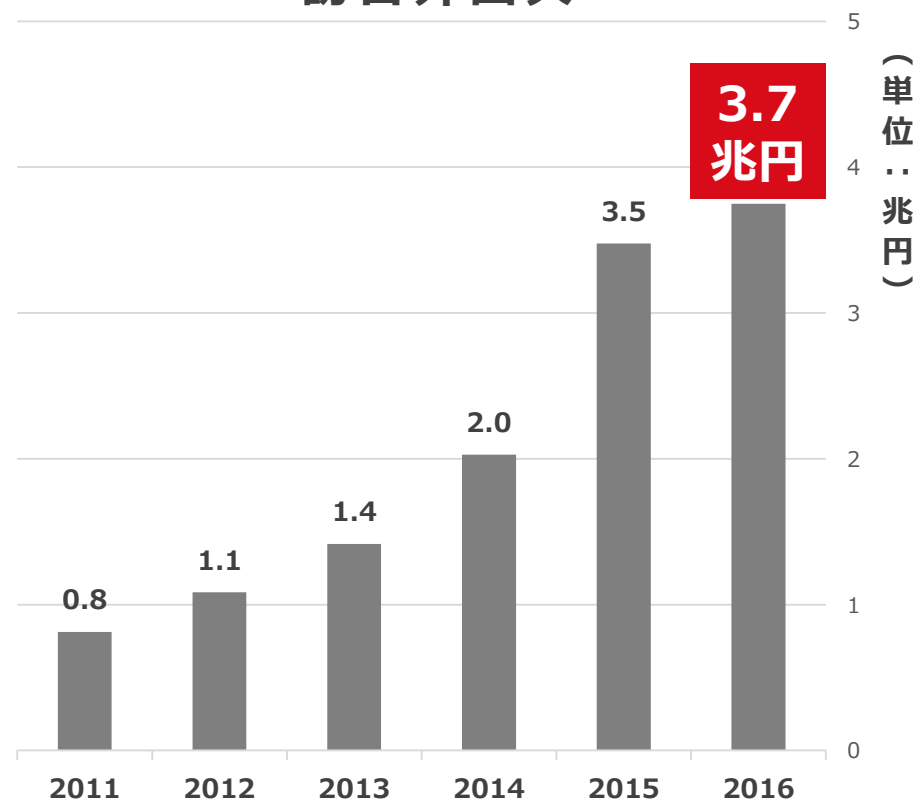
2016年の国内旅行消費額は**24.7兆円**(5年前比1.2倍)。

**堅調な日本人消費**に加え、訪日外国人が追い風に

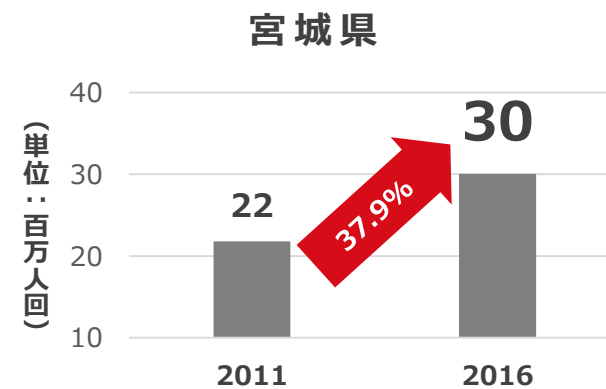
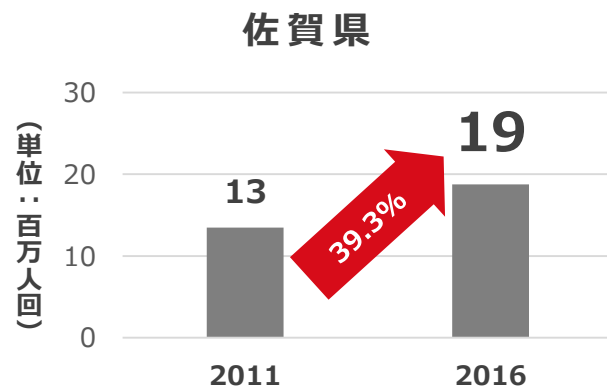
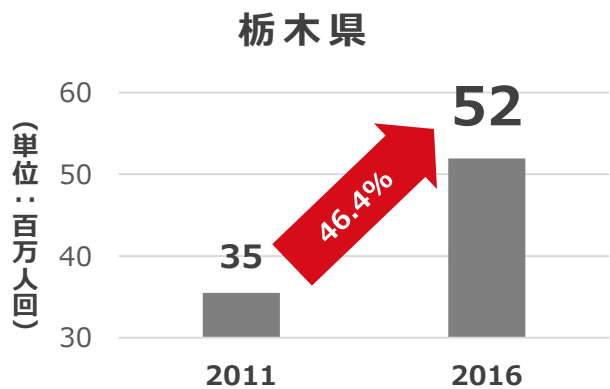
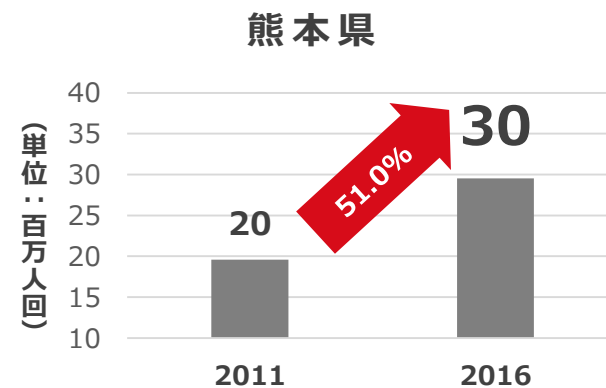
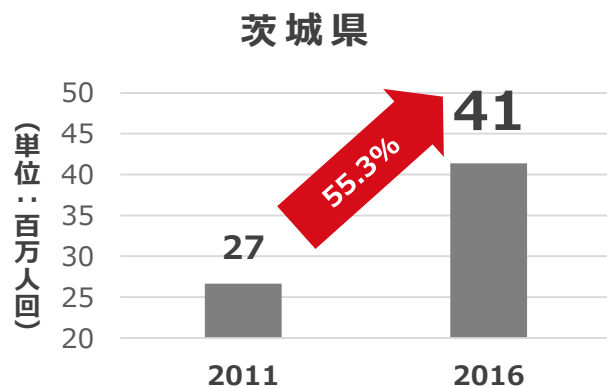
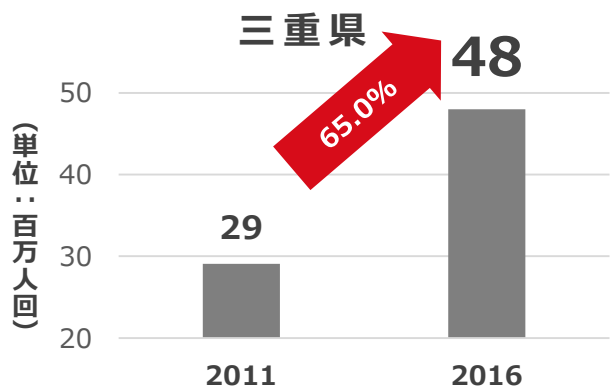
### 日本人



### 訪日外国人



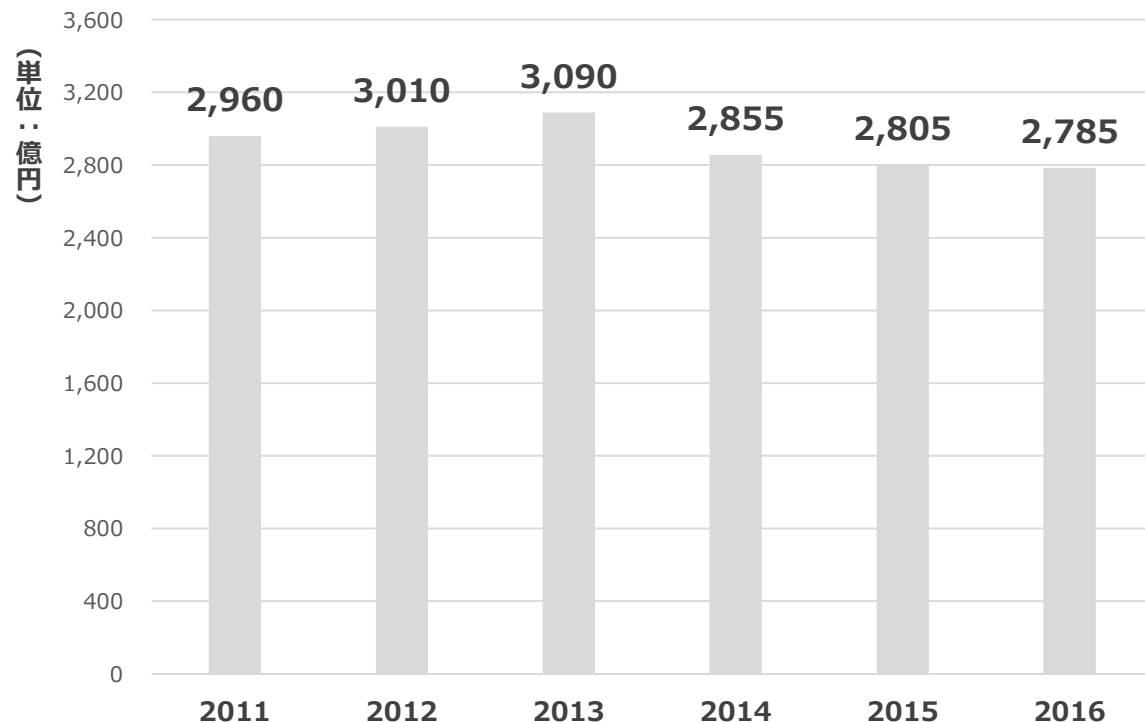
東京から京阪を結ぶ「ゴールデンルート」を外れた県でも、  
観光客は軒並み増加。全国総観光立地化が進み、  
出店余地も増大



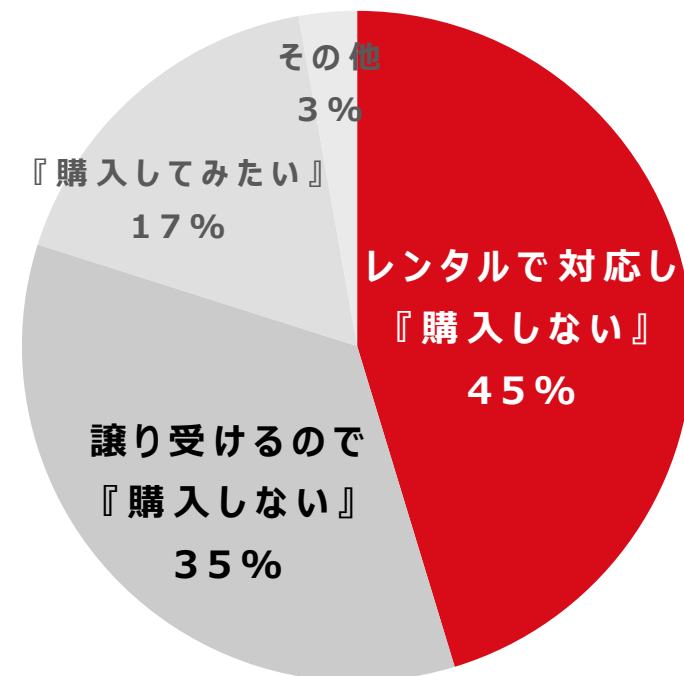


呉服小売は緩やかな縮小傾向だが、依然**2,700億円以上**のマーケット。一方、着物の**レンタル意向は高い**

### 呉服小売市場規模推移

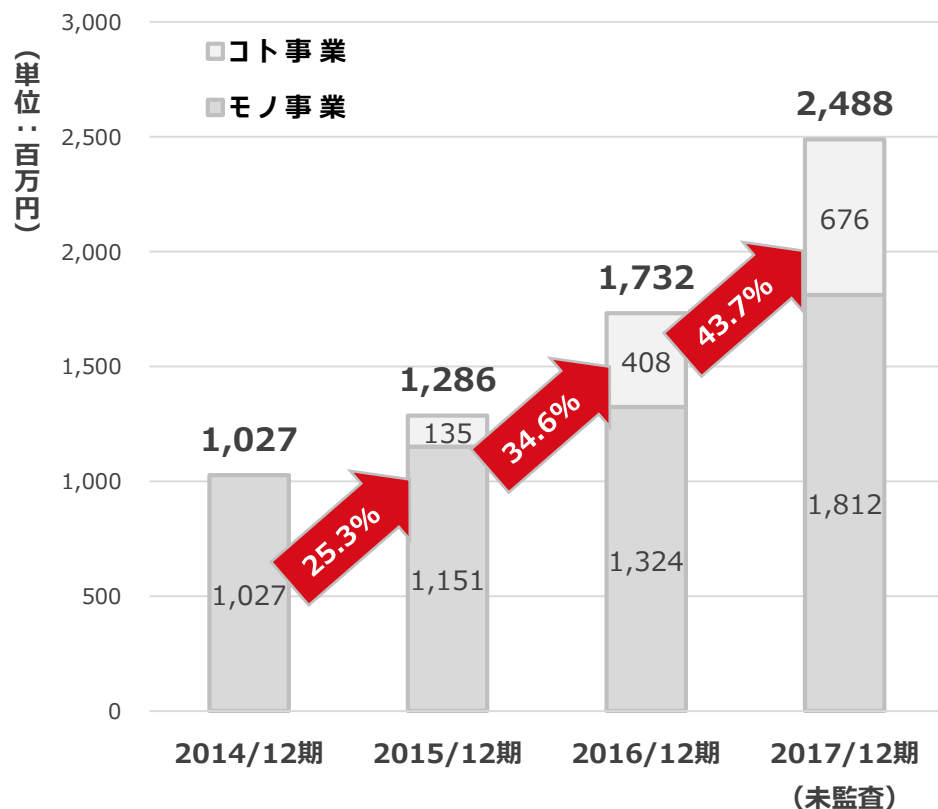


今後、着物を購入したい  
と思うか？

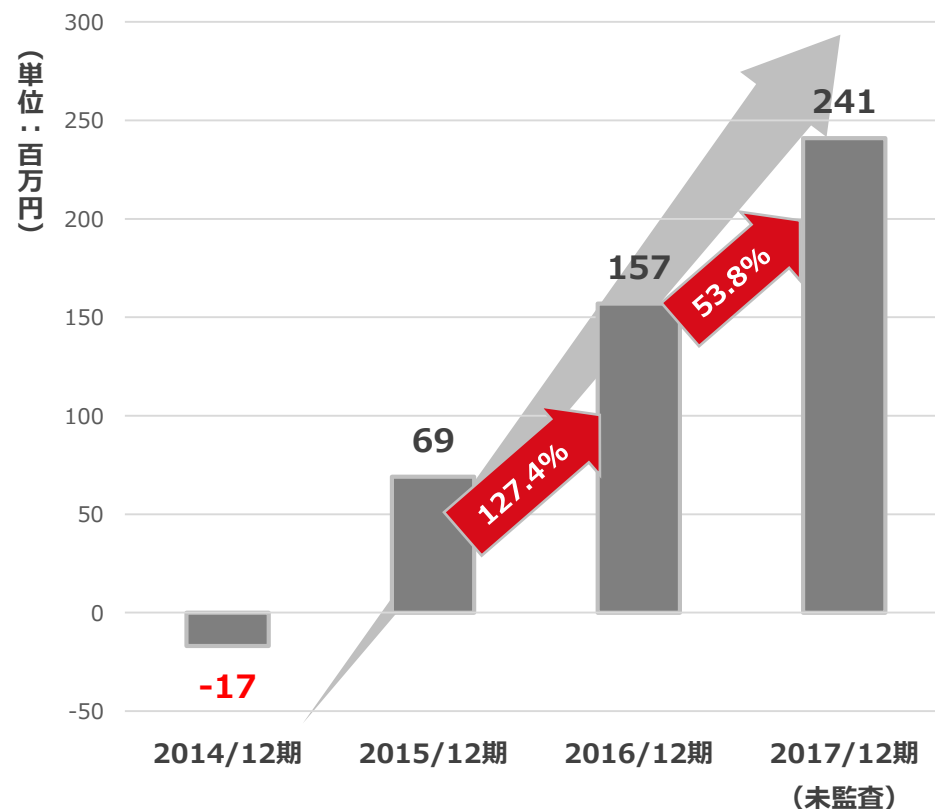


## 2017年12月期は、売上高が前年比**43.7%増**、 営業利益が同**53.8%増**と伸長

### 売上高

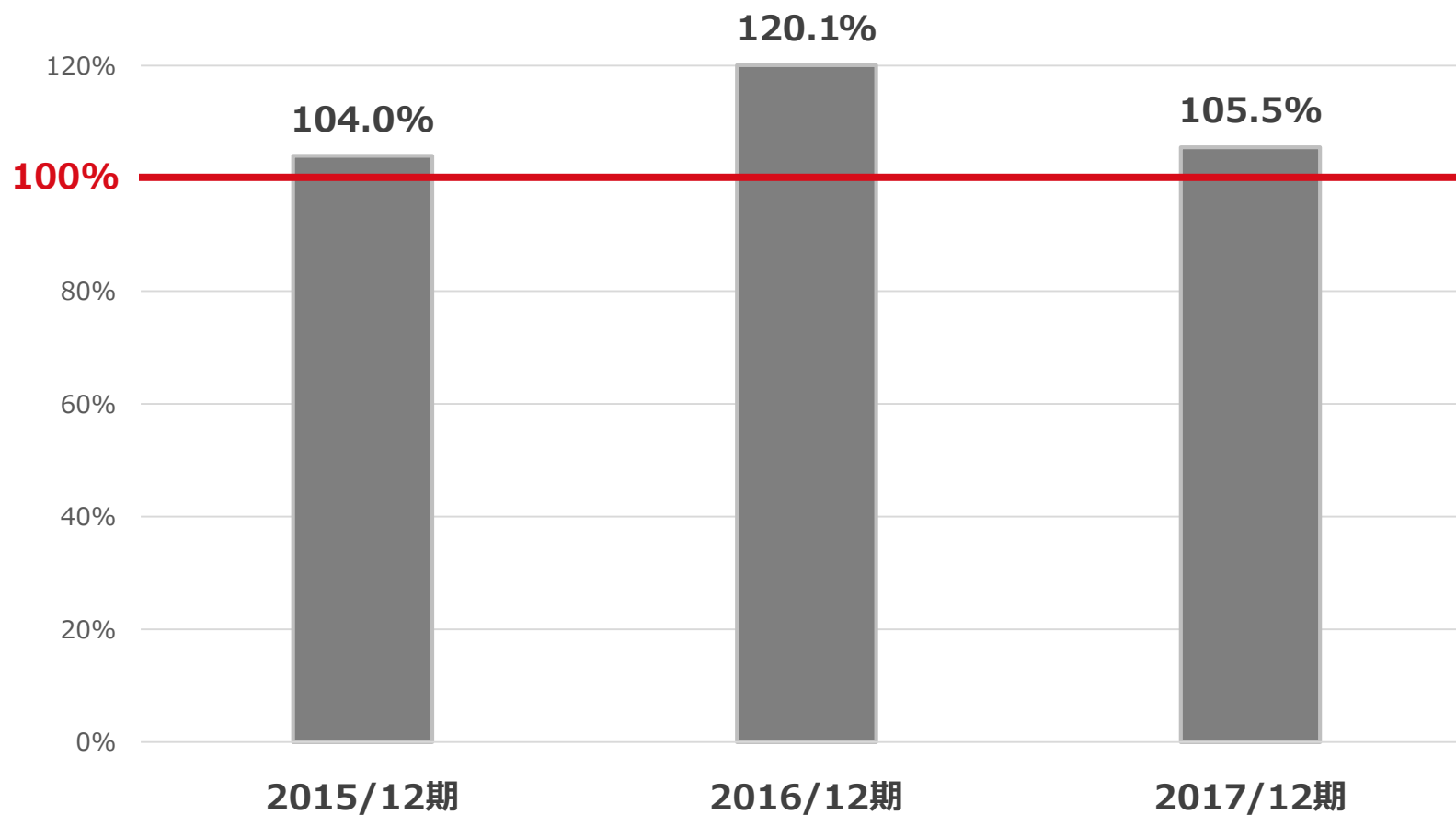


### 営業利益



## 既存店売上高前年比は、**3年連続してプラス**で推移

### 既存店売上高前年対比推移

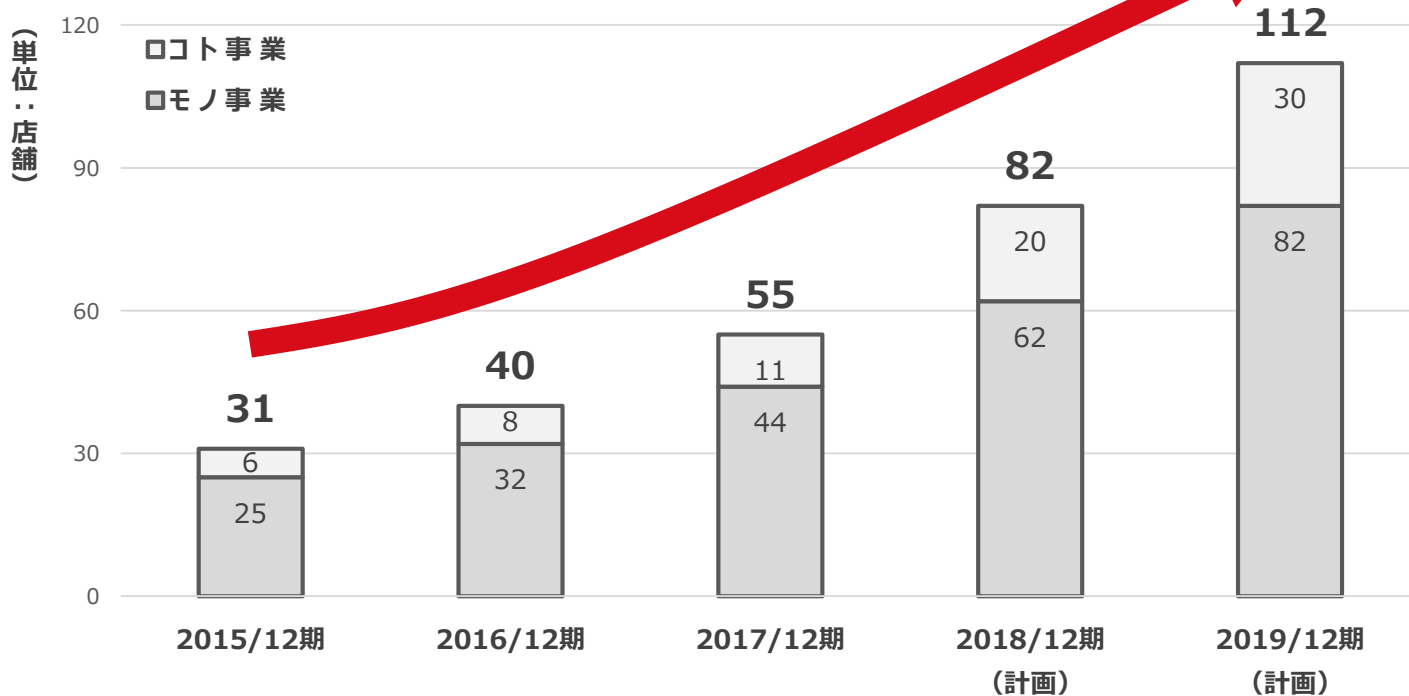


# 成長戦略



**認知度向上と観光需要拡大により出店依頼が増加。**  
**2018年はモノ事業22店舗、コト事業9店舗、**  
**合計31店舗の出店計画**

### 出店推移と計画



3月29日現在、  
31店舗の計画に対し  
**12店舗出店済**となり  
店舗開発は順調

## 取扱製品の拡大で、出店候補地も拡大。

### 今後は**観光地以外**へも出店

これまで

今後

取扱製品

モノ事業

装飾品、服飾品

+

服飾雑貨、日用品

コト事業

観光散策用着物

+

冠婚葬祭用着物

出店エリア

観光地

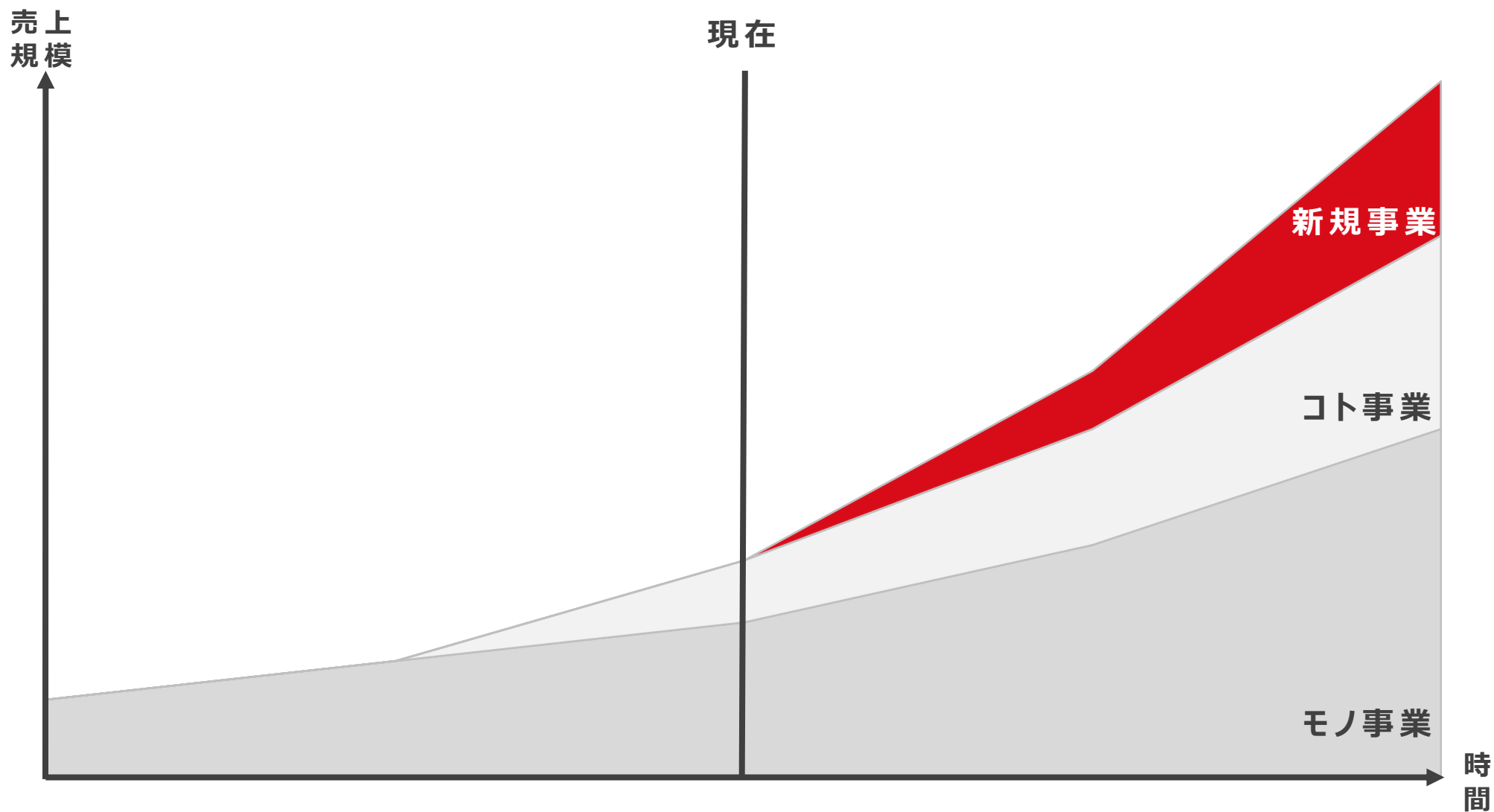
+

人口20万人以上の  
人口密集地

いつでも気軽に着物が着られるプラットフォームの提供。  
全国の着付け師の**空き時間をシェアできる**、  
成果報酬型の仲介ビジネスを始動



# 成長イメージ図





本資料は、株式会社和心の業界動向及び事業内容について、株式会社和心による現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。

これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。

株式会社和心の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。

本資料における将来展望に関する表明は、2018年3月29日現在において利用可能な情報に基づいて株式会社和心によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではありません。